



ベアーズだより No.11



2021.3.1

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきました。早いもので今年度も残り一か月。子どもたちの成長を感じながら、毎日楽しく過ごしていきたいと思ひます。

パズルにはまっています！

うさぎぐみの子は20～30ピースくらいのパズルを選んで遊んでいます。パネルにある線とピースの形が合うところをじっくりと探したり、ピースの絵柄もヒントにしたりして一人で完成させられる子の姿もありました。りすぐみの子もパズルに興味をもつ子が多く、分からないピースは保育者に尋ねながらはめていき、ピースがはまる面白さにはまり始めているようです。ひよこぐみの子はパズルに真剣に取り組んでいる友だちの姿を側で見ていたり、ピースを差し出したりする姿や、8ピースの簡単なパズルをはめたり外したりして楽しむ姿がありました。

パズルが完成すると、「できたー！」と喜び、「もう一回する」と意欲を見せ、中にはエンドレスで夢中になる子の姿もあります。

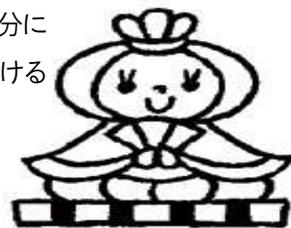


<ひな飾りの製作遊び>

うさぎぐみは顔の形の画用紙にクレヨンで目や口を描いたり、冠や烏帽子などの飾りをのりで貼りつけたりして作りました。体の部分は千代紙にのりをぬり広げてペーパー芯に巻き付けて作り、顔を貼って完成しました。



りすぐみ・ひよこぐみは顔の形の画用紙に目と口のシールを貼りつけ、半分に折った千代紙には保育者がのりをつけた扇やしゃくなどの飾りを貼りつけることを楽しみました。



<進級に向けて>

うさぎぐみは進級に向けていろいろなことに取り組んでいます。登園したら自分の荷物の始末をしたり、給食時は箸で食べたりすることを無理せず進めています。また、食後は歯みがきにも取り組んでいます。箸の使い方や歯みがきの仕方には個人差がありますが、難しい所は使い方を知らせたり援助したりして、少しずつ使い慣れていけるように関わっています。

<今月の活動>

天候の良い日には戸外に出かけ、季節の移り変わりを感じながら小さな春を探して楽しみたいと思ひます。